

東北地方整備局と意見交換会実施

12月10日、東北地区本部の正副本部長（6県工組理事長）は、東北地方整備局を訪ね、次の4項目を要望するとともに、意見交換を行いました。

1. 公共事業の維持・拡充
2. コンクリート舗装の普及・拡大
3. 公共事業における生コン使用の拡大
4. コスト高騰を踏まえた生コン価格への円滑な転嫁の推進

なお、要望書は、青森県東方沖地震への対応のため欠席された西村局長に代わって中尾企画部長に手渡しました。



「新技術普及講習会」開催

12月17日、仙台市にて新技術普及講習会を開催しました。

テーマは「生産性向上への取り組みや対応」と「生コン JIS 取り消し、㊤マーク使用承認取消しから学ぶ」の2題。全生連の山之内課長、笠井室長から説明をいただきました。



コンクリート甲子園で仙台工業高校が準優勝！

12月6日、全生連の中央技術研究所で開催されたコンクリート甲子園の本選で、仙台工業高校が準優勝の栄冠を手にし

ました。4人の生徒さんと学校関係者の皆様、支援した宮城県の生コン業界の皆様、おめでとうございます。

地区本部は、業界のイメージアップ・PRのため、参加校増加運動を展開しています。



プレゼンテーションの様子（宮城工組 HP より）

正・副本部長会議、委員会のポイント

（11～12月に開催された地区本部の会議）

- ・全生連の理事会・総務委員会において、来年度の賦課金改定について協議中。
- ・地区本部事務局の改革について協議中。
- ・来春のセメント JIS 改正に伴って、生コン工場は JIS 認証機関への変更申請を準備するよう周知あり。
- ・JIS A 5308 の 2030 年 3 月改正に向けて、今後、提案事項を整理していく。
- ・全生連でカーボンフットプリント（CFP）算定ルール・プログラムを作成中。
- ・全生連で品監時の守秘義務について議論中。
- ・正・副本部長会議で、全生連の賦課金改定と関連して、工組への正確な出荷量報告について議論あり。

生コン Data

	総出荷量 (前年比)	価格(建設物価) (18-18-25 県庁所在地等平均)
東北	96.1% (4-11 月)	20,950 円～1月号
全国	92.5% (4-10 月)	22,481 円～1月号

総出荷量：青森 89.6% 秋田 99.9% 岩手 88.1%
山形 108.2% 宮城 101.6% 福島 91.5%

地区本部の行事予定

2月17日	経営者セミナー ・独禁法の要点と留意点、価格転嫁の推進について～公正取引委員会事務局 東北事務所 ・工場集約、協組広域化の事例紹介～東愛知生コンクリート協同組合 新木理事長
3月頃	委員会
3月18日	令和8年度品質管理監査 説明会